

小児がんの薬剤開発を学ぶ会 ～患者家族の意見を発信していくために～

第2回 製薬企業における 薬剤開発プロセスの全体像

事前
申込制

日時 2025年 **1月24日** (金) 20:00～21:40 (休憩10分含む)

開催形式 **Teamsによるオンライン開催** **参加費無料**

対象者 小児がんの薬剤・研究開発に関心のある、
小児がん経験者・ご家族 ※患者・家族以外の方もご参加いただけます

参加方法 右記QRコードまたはURLからお申込みください。
<https://x.gd/EFGNR>

※お申込み後、招待リンクとパスコードがメールで届きます。

申込み締切 ▶ 2025年**1月20日** (月)



薬剤開発に関する知識を学び、
日本の小児がんの薬剤や治療開発の促進、
ドラッグラグ・ドラッグロスの解決に向けた、
患者家族や患者会の具体的なアクションに
つなげることを目指します。

第2回の内容：

くすりの開発には、長い年月と多額の費用
がかかりますが、その成功率は約23,000分
の1しかありません。また、発売後も有効性
・安全性について確認することが義務付けら
れています。心が折れそうな時に研究者はど
のような想いで挑んでいるのか、今回はくすり
のタネ探しから始まり、治験の実際と発売後
の活動など、薬剤開発のプロセスについて
解説いたします。

取扱テーマ (全6回予定)

- ・市民参画に
求められる役割
- ・腫瘍・社会医学
- ・がん研究と患者参画
- ・エビデンスと意思決定
- ・疫学・医療統計
- ・患者の立場での活動
etc.

(今後のテーマは参加者のご意見を
参考に決定いたします)

主催：小児がんの薬剤開発を学ぶ プロジェクトチーム

共催：国立がん研究センター研究開発費(23-A-11)

厚生科研費補助金がん対策推進総合研究事業(23EA1039)

協力：小児がん患者会ネットワーク、小児がん対策国民会議

問い合わせ先：プロジェクトチーム

learn.drugdev@gmail.com